

まちなか議

住民と議会を結ぶ

議会報告会



6月定例議会報告会 / 鹿追会場

6月定例議会報告会

7月11日(水)

鹿追へほへみプラザ

瓜幕ウリマックホール

6月定例議会の報告会・鹿追会場では廃屋解体撤去事業補助金の活用方法、災害被災地の子供受入れの取り組みなど、瓜幕会場では、エゾ鹿の駆除の問題や旧西原環境研究所の活用方法など参加者から質問、意見が出されました。

9月定例議会報告会

10月5日(金)

鹿追へほへみプラザ

瓜幕ウリマックホール

9月定例議会の報告会・瓜幕会場では瓜幕駅舎記念公園の遊具設置に伴い、公園で遊ぶ子ども達のための公共のトイレの設置についての意見が出されました。建設費や維持管理のこともあり、過去に設置は考えていないと町からの回答があったところですが、町に再度の要望を伝える旨の回答をしました。



9月定例議会報告会 / 瓜幕会場

およばれ懇談会

商工会とのまちなか会議

8月24日(金)、経済交流館においてまちなか会議(およばれ懇談会)が開催され、三井会長他17名の商工会関係者と議会議員全員による意見交換を行いました。

ルの温度対策をして欲しい。交通安全対策として道路の維持管理、補修方法などの意見、要望が出され町長にこの声を届けるとともに議会としても議論していきます。



商工会からの意見・要望として、

- 1、活き生き商品券の発行支援
- 2、年末謝恩大売り出し事業に係る支援
- 3、物品庫の増設
- 4、公共事業の拡充
- 5、水鉄砲選手権大会への助成継続

意見交換では、地場産の食材の利用、水鉄砲大会のあり方、町内の結婚祝賀会のあり方等々、話し合われました。

要望の1、2については、今定例会で予算を議決しています。その他の要望、意見を整理し対応をします。



懇談会

教育委員と懇談

8月21日(火)、総務文常任委員会は教育委員とのまちなか会議・懇談会を実施し、教育行政の課題や情報の共有で意見交換しました。

- テーマは、
- 1、小中高一貫教育の現状と課題
 - 2、今後の鹿追高校のあり方
 - 3、生涯学習と公民館活動
 - 4、次世代を担うスポーツ、文化活動のリーダーの育成。

教育委員との懇談により、いじめの対応など今後に向けての方策や共通の情報交換ができました。

第三者審議会答申

「時流に即応した議会改革を」

委員長 安藤 輝雄さん
副委員長 國島 新一さん
委員 田中 光広さん
佐々木 咲子さん
白川 悦子さん

答申より

「議会改革は、やみくもに行うものではなく、また、ただ単に他に追随することなく、町づくりや町民福祉の向上のために議会活動が円滑で活性化されるか効果を考え、鹿追町議会独自であっても積極的に推進していくことが求められる」

町議会では、町民参画により議会活動の着実な推進を図っていくため第三者による鹿追町議会議員定数・報酬及びあり方等審議会(第三者審議会)を設置しています。

この審議会は、議会議長の諮問に応じ、議員の定数や報酬及び議会のあり方等について審議するため平成23年5月からスタートしました。

8月29日、同審議会に検討をお願いしていた内容がまとまり、安藤輝雄審議会会長から埴淵議長に答申書が手渡されました。

答申内容は「一人でも多くの町民に議会活動が理解され、議員活動に支持・応援を得るためにも、常に時流に即応した議会改革を旨に住民参加がしやすいシステムを構築することが肝要である」とあり、次の答申が示されています。

1. 議会白書について

議員には、4年の任期が与えられており、その中で何をやったのかが問われ、

今後どう対処しようと考えているのかを示していくことは、説明責任を果たしていくことになる。

そのためにも「議会白書」の発行が、活動実績報告と今後の方策を表明する重要な方法・手段になり得ると考える。

2. 議会ホームページについて

現在、町議会のホームページをクリックすると議会に関わる多種の情報項目が列記されており、十分な

情報を得ることができている。内容を継続、充実していくことにさらに努力し、情報フレッシュであることなど管理方法に十分なる留意を持った対応を期待する。

町議会では、この答申を受けさらに議会改革を実施し、議会活動の着実な推進を行います。



安藤審議会会長から埴淵議長へ答申書を提出。

